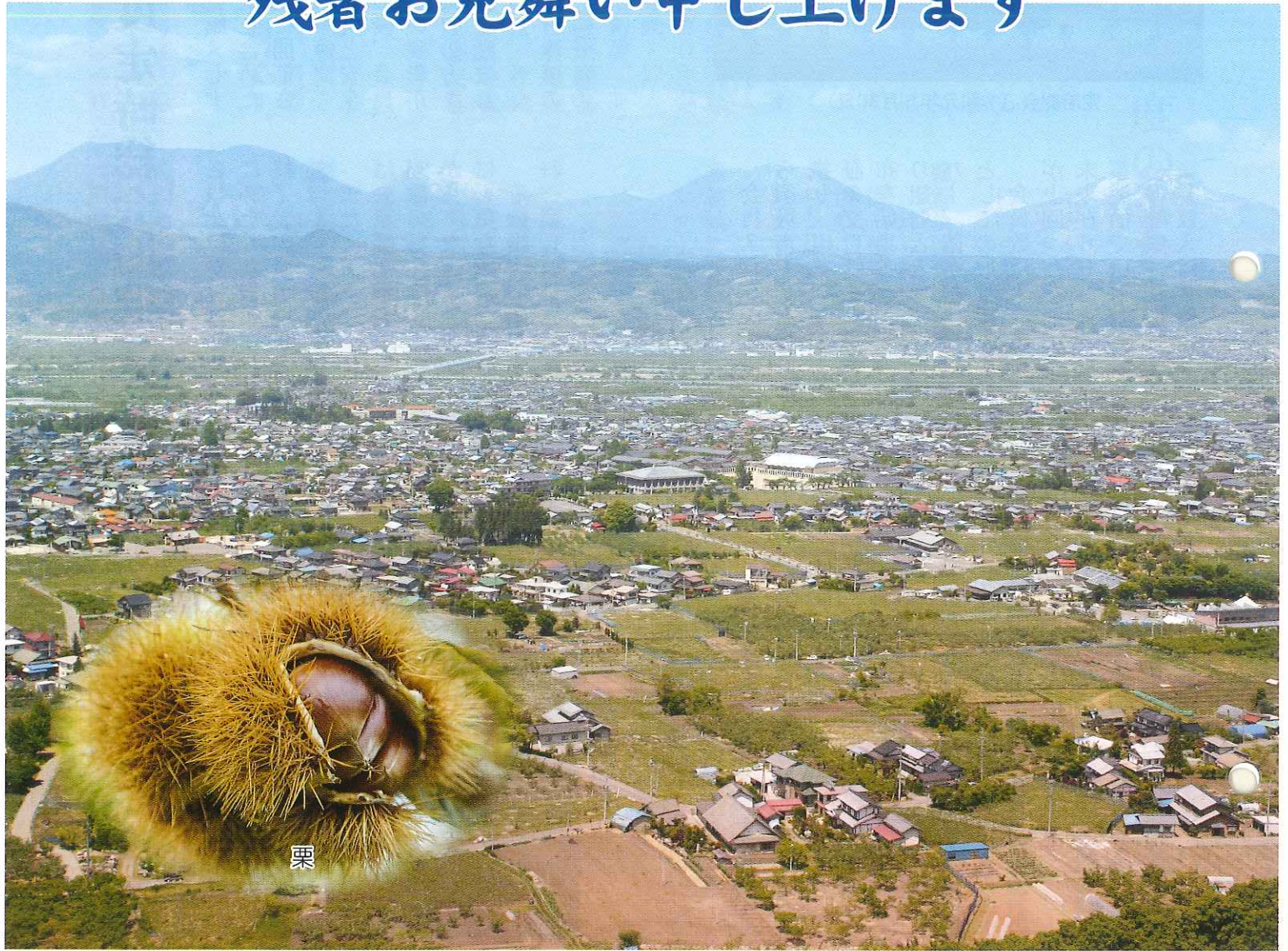


シルバー須高

第62号

(公社)須高広域シルバー人材センター
広報委員会

残暑お見舞い申し上げます



栗

小布施町全景



理事長あいさつ

理事長 田中 政義

高齢化の進展や人手不足が叫ばれるなか、就業を通じて、生きがいと健康の維持、また地域の支えとして、シルバー人材センターへの期待は益々高まっております。そんな中であって、この度須高広域シルバー人材センターの舵取りを任せられました。

当センターは、来年度にセンター発足30周年を迎えることとなります。社会の変化に対応し、会員の入会促進と就業機会の拡大、事故ゼロの安全就業とマナーの向上により、信頼されるシルバー、しっかりと仕事をするシルバーを目指してまいります。

地域社会に密着し期待され喜ばれるシルバー人材センターとなるよう、会員の皆さんと役職員ともども力を合わせて、事業を進めてまいりますので、どうぞよろしく願いたします。

令和元年度定時総会開催される

5月30日須坂市文化会館メセナホールにおいて、委任状を含めた出席者605名にて盛大に開催されました。

島田理事長から会員拡大と安全就業を含めたあいさつの後、会員、職員、安全標語入選者への表彰が行われました。また、来賓の方々から、シルバーへの期待と励ましのご祝辞をいただきました。

議事では、議長に須坂日滝班の塚田茂さんが選出され、「平成30年度事業報告・収入支出決算」並びに「令和元年度事業計画・収入支出予算」等が原案のとおり承認



定時総会(令和元年5月30日)

されたほか、理事及び監事の改選にあたり新役員が選任され、総会終了後の緊急理事会において理事長ほか執行役員が決定しました。

また、アトラクションは、みつば会童謡唱歌を歌う会による鉄道唱歌の替え歌で「われら人生六十から」などの発表が行われ、会場に元氣な歌声が響きました。

その後、お楽しみ抽選会が行われ、楽しいひと時を過ごしました。

平成30年度事業報告

会員700人を目標に、7月から須坂市・小布施町・高山村と連携し、65歳以上の方への介護保険証の交付時に会員募集チラシの配布を始めるなど、会員の拡大に取り組みとともに、信頼されるシルバー、確かな仕事をするシルバーとしての取り組みを進めました。会員数は入会者に比べ退会者数が上回ったため、残念ながら3月末現在662人となりましたが、事業面では、請負・委任事業では公共事業、民間事業所の増により事業収入は3億1479万円とな



り、派遣事業の契約額は1464万円、合計で3億2943万円となりました。

安全就業

安全就業は、危険ゼロを目標に、安全ニュースの発行、安全パトロールの実施のほか、外作業のリーダーとの意見交換やアルコール検知器の設置、運転業務に従事する派遣会員を対象とした安全講習会等により、安全・適正就業の推進に取り組みました。

地域に開かれた シルバー人材 センター事業

「シルバー交流・農園運営委員会」が中心となり、高橋農園で野菜を、村山農園で信州の伝統野菜(村山早生ごぼう、八町きゅうり、沼目越瓜)などを栽培し、イベント等でも販売しました。

世代間交流事業

須坂市子育て支援センターを利用する親子や東部保育園の園児、日野地域児童クラブの児童と「ジャガイモ収穫」や「七夕飾り」などで交流したほか、高山村子育て支援センターの親子と高山園場で「さつまいも植え付け・収穫」などで交流しました。



講習会事業

会員を対象とした講習会のほか、一般公開で地元の伝統野菜を使った料理講習会や野菜の育て方の講習会、そば打ち教室を実施しました。

令和元年度の事業計画

働く意欲を持つ高齢者が年齢にかかわらず働く「生涯現役社会」を実現することが求められるなか、生きがいの充実や健康維持・増進などを果たす役割として、シルバー人材センターへの期待は益々高まっています。

「自主・自立、共働・共助」のシルバー理念のもと、喜んで働くことをモットーに、安全就業を徹底し、地域と共にあるシルバー人材センターを目指して、積極的な事業の推進に努めます。

基本計画

■組織活動等の充実、会員の拡大
組織活動を充実させ、会員の資質向上を図るとともに、社会のニーズに対応した就業と地域社会に貢献する会員の入会促進に努めます。

就業開拓の推進

■独自事業の推進、関係機関と連携した就業機会の拡大、派遣事業の推進などに取り組みます。

安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」をモットーに、安全ニュースの発行や作業ごとの安全基準づくり

などを通じ、安全就業基準の遵守と会員の安全就業意識の高揚に努めます。

普及啓発活動の推進

様々な媒体を通じた情報提供・情報発信や、ボランティア活動、イベントの参加などによりシルバー事業の普及啓発に努めます。

地域に開かれたシルバー人材センター事業の推進

交流事業や公開講座、ボランティア活動などにより、地域の方々と交流し、地域に開かれたシルバーを目指します。



会員の健康管理と福利厚生

健康に関する講演会や、親睦交流事業などにより、会員の福祉の増進に努めます。

財政基盤の強化等

事務処理の効率化や、経費の節減を図ります。

■センター事業に積極的に寄与した会員等を表彰しました。
(敬称略・順不同)

会員表彰(20年以上在籍・表彰状)

- 中沢 せつ (須坂市高橋町)
- 鈴木 敏夫 (高山村二ツ石)
- 吉野 久子 (須坂市屋部町)
- 宮沢 堅吾 (須坂市上八町)
- 竹内千栄子 (須坂市米持町)
- 本多 卓子 (須坂市小山町)

会員表彰(15年以上在籍・感謝状)

- 藤田 利男 (須坂市豊丘町)
- ほか63名

事務局嘱託職員感謝状

- 竹前 晴夫 (須坂市高橋町)

安全標語入選者(表彰状)

- 最優秀賞 『安全作業 目くばり 気くばり 思いやり』

- 松山 清子 (須坂市南原町)

- 優秀賞 『安全は 仲間同士の チェックから』

- 関 光男 (須坂市北旭ヶ丘町)

- 優秀賞 『なれた仕事』

- 「なーにこの位」が事故のもと」
- 中沢 善男 (小布施町飯田)

新役員体制

理事 田中 政義	副理事 小林 ゆき江	専務理事 返町 俊昭	理事 岡部 孝男	久保田 勲	小林 雅子	小柳 誠	坂田 久雄	篠原 一	鈴木 紘一	田幸 賢一	塚田 周一	波田野 哲夫	羽生田 操	藤沢 幸里	和田 忠義	久保 秀一	古平 幸正
監事 塩川 岳台	望郷 本郷	北原 中央	東横 豊島	豊島 豊島	赤 豊丘	八幡 赤	仁礼 八幡	旭ヶ丘 仁礼	小布施 旭ヶ丘	井上 小布施	二ツ石 井上	相森 二ツ石	飯田 相森	村山 飯田	村山 飯田	村山 飯田	村山 飯田



サークル活動紹介

みつば会童謡唱歌を歌う会

平成26年8月より、会員の声から、童謡唱歌を歌う会を立ち上げ、和気あいあい毎回楽しんで歌っています。

童謡唱歌ばかりでなく、若いころ歌った歌謡曲も歌い、その頃のことを思い出しながら詩を朗読し、情景を思い浮かべながら歌っています。

ろ、人生100才まで生きられる方々が多くなりましたので、この歌が喜ばれ、過ぎてきた歩みを振り返ることが出来ます。

シルバー、シルバーと言わずに、歌えるまで歌っていきます。

シルバー定時総会には、過去3回アトラクションで、会場の皆さんと歌い会場を盛りあげました。また、福祉施設では入所者と一緒に楽しんで歌っています。
歌は誰でもすぐ歌うことが出来て、気持ちを明るくすることが出来ることが一番です。「人生六十から」という替え歌は、シルバー人生にぴったりの本当に楽しい歌です。このとこ



会員の声

会員拡大に奮闘努力

小布施A班 根津 俊男

2007年5月、定年退職して妻の実家の小布施町に来て、翌年4月にシルバー人材センターに入会しました。家は農業をしていましたので、農閑期の少しの間シルバーの躰を動かす仕事をしてきました。2009年の秋、小布施A班の班長が体調を崩され、任期中でしたが、私に班長をやってくれとの事で引受け、2013年シルバー定時総会で理事に就任しました。

私が入会した2008年には、小布施事務所にシルバーの職員一名が常駐し、小布施地区の会員は100名を超えていました。その後、会員は減少し2011年には小布施事務所の職員は須坂の本所に統合されました。私が理事に就任した2013年には、小布施地区の会員数は90名を割っており、会員拡大が最大の課題でした。

小布施3班の班長さんの協力を得て団地への「シルバー」への入会を呼びかける「独自ピラ」を作りポスターリングを行いました。期待した成果は出ませんでした。その後小布施地区の会員は減少する一方で現在では、60名です。



小布施事務所 (桃源荘)

本年理事を退任いたしましたが一会員としてシルバー会員拡大を実現するよう努力する決意です。

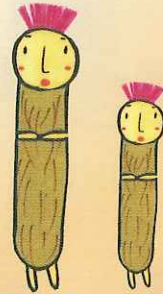
公開講座

信州の伝統野菜を使った料理講習会

シルバー農園でつくった 村山早生ごぼうを使った 料理講習会

日時 10月11日(金) 10時~12時
 場所 須坂市中央公民館(調理実習室)
 講師 郷土食ブランド作りグループの皆さん
 定員 25名(定員になり次第締め切り)
 参加費 500円
 持ち物 エプロン 三角巾
 筆記用具

※申し込み先 須高広域
 シルバー人材センター



シルバー利用代金のお支払方法について

下記の3通りの支払い方法がございます。

①金融機関

(窓口 ATM
ネットバンキング)

〇〇銀行



②コンビニ

(専用請求書でレジにて)

コンビニ



③シルバー人材センター各事務所

(開所時間中)

原則、請求書については、金融機関の振込用紙付のものを送付いたします。

コンビニでのお支払いについては、**コンビニ専用の請求書が必要**となりますので、お仕事をご依頼の際にお申し出ください。

振込手数料は、お客様負担となります。

会員応援事業所 紹介コーナー

須高広域シルバー人材センターの会員及びその家族に割引サービスや特典を提供する会員応援事業所として、須高地域内26の事業所が登録いただいています。

【応援事業所募集中!!】

信州小布施 北齋館

長く大切に受け継がれた肉筆画、版本や錦絵など、北齋の世界をご覧ください。

〒381-0201 小布施町大字小布施485
TEL 026-247-5206 FAX 026-247-6188

《シルバー会員特典》 会員証提示者 入館料100円引き
※他のサービス券等併用不可



高井鴻山記念館

当時の面影を色濃く残す建物とともに、鴻山が数多く残した書画の作品を展示しています。

〒381-0201 小布施町大字小布施805-1
TEL/FAX 026-247-4049

《シルバー会員特典》 会員証提示者とその家族 入館料300円の1割引



入会説明会(各事務所)

(原則毎月第3水曜日)

13:30~(2時間位)

9月11日(須坂本所のみ)

9月18日

10月16日

11月20日

12月18日

1月15日

会 員 募 集

公益社団法人 須高広域シルバー人材センター

〒382-0076 長野県須坂市馬場町1218番地(須坂市福祉会館内)

TEL:026-246-2003(代)

FAX:026-246-2579 メール:sukou@sjc.ne.jp URL http://webc.sjc.ne.jp/sukou/
小布施事務所(老人福祉センター桃源荘内) 開所日:月・水・金曜日 8:30~12:00

高山事務所(保健福祉総合センター内) 開所日:火・木・金曜日 13:00~17:00

- ◆ 須高地区に在住している60歳以上で、趣旨に賛同いただける方
 - ◆ 入会説明を受け、入会申込書を提出した方
 - ◆ 定められた会費の納入をいただける方(年会費3,000円)
- ※ 1か月一人当たり平均30,000円位の配分金を得ております。(30年度実績)

請負・委任事業



宛名書き・賞状書き



皿洗い・給食作業・賄・配膳



施設管理



刃物とぎ(包丁・かま・なた)



植木剪定・消毒
障子・襖の貼り替え



福祉・家事援助



屋内外の簡単な作業



草取り・草刈り・農作業

この他の仕事についてもセンターへご相談ください

シルバー派遣事業

これまでの請負や委任による働き方だけでは対応できなかった「発注者の従業員との混在作業」や「指揮命令を受ける作業」など、多様な働き方が可能となりました。是非ご利用を検討ください。

表紙の写真



小布施町全景

「北斎と栗の町」「歴史と文化の町」として全国から注目され、近年は「花の町」のコンセプトを加え、多くの人が訪れる小布施町。北信五岳を望む町の全景です。(写真:小布施町提供)

「チョコちゃんじゃないですが「ポー」と生きてんじゃねえよ」にならない為にも、私も含めシルバー会員の皆さんや地域の皆さんが、いろいろな事にチャレンジしていただける情報を提案していきたいと思えます。

(波田野)

最近、高齢者による事件や事故のニュースが絶えませんが、一方で若者達の集中力ややる気の低下、専門用語で「脳過労」と言うのですが、すなわち「ポー」としている「時間が多く、じっくり考えたり迅速に行動することができず、いつのまにか脳の疲労が溜まり、とっさの行動ができなくなる」との事です。

編集後記